

道の駅と大学

提供学科：観光学科

◎ 目的

本プロジェクトは、東金市役所（以降、東金市）と連携し、東金市が運営する道の駅・みのりの郷東金を基点とし、下記の三点を目標に、観光振興に寄与するプログラムづくりを実施しています。

- (1) 地域のネットワークを構築すること
- (2) 地域経済に寄与する観光について検討すること
- (3) 通年観光に寄与する地域の仕事を生み出すこと

2020年、2021年度は、まち歩きイベントを実施、2022年度以降は6ヵ年計画でサイクルツーリズムを推進していきます。



◎ 実施内容

- ・道の駅・みのりの郷東金の視察、及び、地域の資源調査
- ・越後妻有トリエンナーレ・ツールド妻有の事例に関するオンラインインタビュー実施
- ・茨城県土浦市におけるサイクルツーリズムに関わる取り組み調査（りんりんロードで試乗体験、サイクリスト向けホテル（星野リゾート BEB5、及び、湖北ホテル）視察）
- ・東金青年会議所と連動企画「東金家康きっぷ」検討会議の実施
- ・B.B.BASE 向けコースの作成
- ・東金ちゃりんこ倶楽部により制作されたコースの試乗体験イベント実施



地 域 × 城 国 生

◎ 学びの効果

本プロジェクトに参加した学生が、地域の観光に寄与するインフラづくりを行政の方々と検討していったことは、学生たちにとって貴重な機会となりました。とくに、本年度の企画を介して、学生たちは、地域の中に眠る観光資源を掘り起こし、その資源を、行政の方をはじめ地域の方々、観光客に魅力ある情報として共有できたのではないのかと考えます。また、学生たちは、そうした調査能力や情報伝達能力を身につけただけでなく、どうやってそうした観光資源を「面白い企画に昇華するのか？」ということに苦心し、企画を生業にするための方法論を構築できたプロジェクトとなりました。今後の大学での学びを介して、今回の成果を地域の人たちとともに運営するシステムに昇華してもらいたいと考えます。